



GIKAI

No.93号

DAYORI

NYUZEN

# 注 議 会 だ よ り 入 善

にゆうぜん

## 6月定例会

- ★一般会計の概要……………2P
- ★一般質問(6議員)……………4P
- ★視察レポート……………11P
- ★常任委員会レポート……………12P

- ★ありや・どうなつておるけ?…14P
- ★第13回臨時議会
- ★傍聴席からひとこと……………16P



▲きれいにできたよ / (舟見保育所)

# 桃李小学校の建設用地

## 購入費追加補正など

### 2億4654万3千円



6月定例会は、6月9日から20日までの12日間の会期で開かれた。今回の定例会では、2億4654万3千円を増額し、予算総額を108億4254万3千円とした。

歳入の主なものは、町債、繰越金、国や県の補助金などであり、歳出の概要は次のとおりである。

#### 桃李小学校の建設用地を 広める

児童を交通事故から守り、より教育環境をよくするために用地を追加購入する。  
(8406万6000円)

#### 無人ヘリコプターの自動安定飛行装置の導入に補助

この装置を付けることに

よって、落ちる危険の防止や農薬などの散布むらを無くする効果がある。

また、操縦しやすいので疲労も少なく、散布面積も大幅に増える。  
(123万6000円)

#### 保育所の修繕など

野中・横山・青木・飯野の保育所が、それぞれ屋根の雨もり、白アリ防除、浄

化槽の補修、遊戯室の内壁を修理する。  
(270万円)

#### 農村基盤 総合整備事業

集落内に消雪パイプを設置し、冬期間における農業の生産活動や通勤・通学に支障をきたさないように交通の確保を図る。  
(2039万4000円)



(老人福祉センター)

93  
78  
1

# 質問

## さわやか漁村海岸の整備進む

整備計画に基づいて海岸の整備が進められているが、更に親水海岸の実現を目指して潜堤の整備を図る。  
(4259万9000円)



▲見とらっせ / 新スポーツ・シャッフルボード

### 県単土地改良整備事業

農業機械の大型化に伴い、道路の改良や舗装を行うことにより、農業生産物や生産資材などの運搬を容易にする。  
(1388万円)

### 天然記念物

#### 沢スギ林の整備

沢スギ林内の遊歩道や展望台、観察デッキなどが完成した。  
今回は、沢スギ林近辺の用地を一部買収する。

また、取得予定地内に埋蔵文化財の有無を調査するための費用である。  
(191万円)

### 南部コミュニティ

#### センターの修繕

この施設は、昭和51年に建てられており老朽化も目立つようになった。  
今回は屋根の防水や外壁の修繕をする。  
(720万円)

### 老人福祉センターの備品購入や修繕

更衣室の壁張り替えや一部天井の修繕をする。

また、マッサージ機1台を追加購入するなど施設の充実を図る。  
(97万7000円)

## 意見書

新食糧法に対応した新たな食料・農業・農村基本政策の確立を求める。

食管法にかわる「主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律」が本年11月から施行される。

これにより、米の一部輸入自由化、流通規制緩和と市場原理の導入が一層図られることとなり、稲作農家は生産・販売・価格の見通しが不透明で不安感を増している。

食糧の安定的確保と供給、日本農業の将来像が描けない状況にある。

これらの観点から政府に対して諸政策の確立を求めるものである。

今定例会で提出された意見書は原案どおり可決し、関係機関へ送付した。

# いっぱん質問



▲「そこからとめて」若い主婦でにぎわう健康ストレッチ

6月14日(水)の本会議において、6名が質問、入札のあり方、地下水保全条例、舟見花火大会、都市公園の管理、高齢者福祉のあり方など……

## 町政を問う

### 発言者と質問要旨

- |                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>岡島功議員 (自民党) ……5P</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(一) 入札の判断基準</li> <li>(二) スクールバスの運行</li> <li>(三) 出し平ダム影響検討委から調査委となった経緯</li> </ul> | <p>九里都子議員 (日本共産党) ……7P</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(一) 児童館建設計画</li> <li>(二) こみの再資源化</li> <li>(三) 舟見七夕祭りの花火大会</li> <li>(四) 入院給食費の有料化反対</li> <li>(五) 潜水調査船の要請</li> </ul> | <p>西尾政巳議員 (自民党) ……9P</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(一) 男女混合出席簿</li> <li>(二) 国民健康保険税の限度額</li> </ul>                                                     |
| <p>本多幸男議員 (社会党) ……6P</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(一) 地下水の保全条例の制定</li> <li>(二) 清水川 (庄助川) の改修計画</li> <li>(三) 陸砂利採取</li> </ul>      | <p>松沢孝衛議員 (自民党) ……8P</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(一) 地方拠点都市の指定の効用</li> <li>(二) 地下水の汚染対策</li> </ul>                                                                     | <p>東狐和議員 (無所属) ……10P</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(一) 入善町女性プランの策定</li> <li>(二) 学校週休二日制と児童館</li> <li>(三) 小中学校図書館の司書</li> <li>(四) 高齢者福祉の向上充実</li> </ul> |

# 入札は公正に 行っているか

## 町長 法に準じている



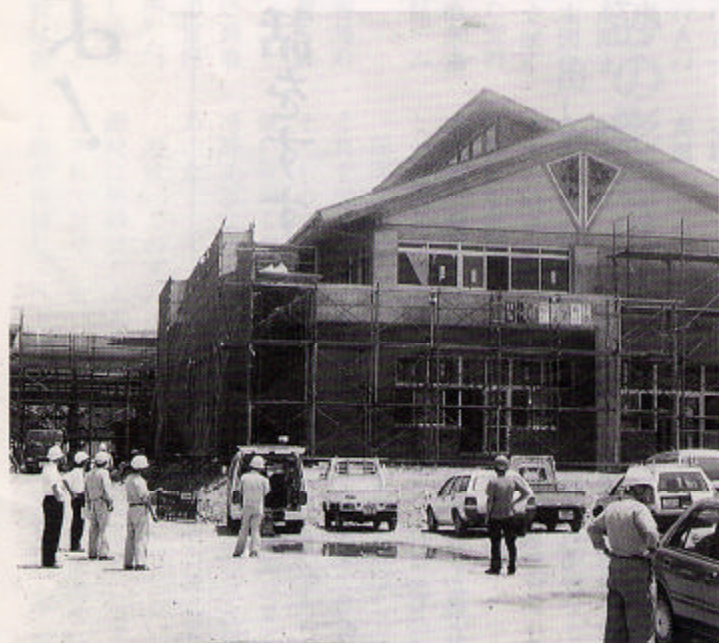
岡島 功議員  
(自民党)

**岡島功議員** 入札等の区別と判断基準を示されたい。  
**柚木町長** 一般競争入札、指名競争入札、随意契約等の方法がある。  
今後は制限付一般競争入札も考えて行きたい。  
**岡島議員** 桃李小学校の入札方式を聞きたい。  
**町長** 従来通り指名競争入札で行う。  
法令を順守し、厳正に行いたい。

行の延長が出来るか。  
また、正規授業とクラブ活動との関連について実態を示していただきたい。  
**大沼学校教育課長** スクールバスの運行については、PTA、学校、教育委員会がよく話し合って進めるべきである。  
一部、地鉄にお願いしているために、時間的な制限等の問題もあるが今後検討したい。  
積雪の多い年は、運行期間を延長したい。土曜日は増便している。

**岡島議員** 出し平ダム影響検討委員会から、調査委員会へ変更になっての判断をお聞かせいただきたい。  
**町長** ダム排砂の水質汚染については、溜めたのが原因であり、関電にも責任はあるが、その一方、公共性も認めるべきである。  
自分達の利益ばかりを主張するのでなく、相手の立場を考えた総合的判断をすべきである。

中先生や、建設省黒部工事事務所々長が、オブザーバーとして参加することになり、むしろ強化されたものと思う。  
今後、出水時に試験排砂を行うが、入善ワカメの減収に伴うネットの付着土砂の調査も行う。ダム底の土砂を部分的に攪拌したりする低圧噴流装置も設置し、データを集めることになっている。  
町としては、農業・漁業関係者も含めた総合的な判断で対処したい。



▲公共建物の厳正な検査

# 地下水の保全条例を制定せよ！

町長

## 条例化を前提に流域市町間で話をすすめる



▲湧水利用の虹マス養殖



本多幸男議員  
(社会党)

本多幸男議員 呉東地区、とりわけ名水百選の黒部川湧水群に地下水を保全する規制も条例もない。

旧三日市縫製跡へ地下水を吸み揚げ販売する企業が進出し、周辺地区民との間で問題が生じている。

湧水期の状況も測定した後、改めて操業を認めるか否かを再協議するとの仮協定を結び、未だ解決してい

ない。

今後同種の企業が来ることも予想される。

その原因は「豊富な地下水」「名水百選」が主因であるが、何の規制も条例もないところに問題がある。

近年、地下水位がいろいろな原因で下がっていると同時に有限である水資源を保全すべきという地方自治体が急増している。

入善町も、「富山県地下水の採取に関する条例」や、滑川市、上市町のように「地下水の保全条例」を制定する考えはないか。

本多議員 私が町長になってから2回、地下水調査を実施してきた。その権威ある報告によると揚水可能量は日量28万tに対し、消費地下水は日量8万t程度であり大切に使うべきゆけば、不足の心配はないということである。

しかし指摘の通り、地下水は有限であり、黒部市、下新川三町と協議し、条例制定を前提に話をすすめた

い。

本多議員 清水川(庄助川)の改修計画に直面して、「どうすれば安上がり工事に出るか」という話が浮上している。

湧水頭無川の自然環境を

どうすれば残し、生かす事ができるかが最も重要である。

町当局はどのような姿勢で臨まれるか。

町長 三方コンクリート工法でやれば費用も安く上がり、川の草刈り労力もかからない。

しかし、全国的にも貴重な湧水川であり、生態系を破壊せず、より充実して後世に残すために国県予算の獲得と町費の持ち出しに力を入れたい。

本多議員 陸砂利採取は、今後、拡大すれば地下水を汚染する。

町長はどのように考えているか。

町長 公共事業と骨材確保は国家的問題である。山土砂の活用など自然との共存が次世紀の課題となる。

# 舟見七夕祭りの 花火大会の復活を図れ！

町長

再開されれば助成したい



九里郁子議員  
(日本共産党)



▲順番よ、ハイ投げて

九里郁子議員 児童館は子どもの遊び場であり、核家族が進む中で、若い母親の交流の場でもある。蛇口の増設など改善が望まれている。来年度に計画されていた新児童館建設が先送りされる理由は何か。各地区の公民館の活用を検討する考えはあるか。上原福祉課長 各校下に一館を願っている。手洗い、湯沸し場は来年度検討したい。

新児童館は平成9年度以降、早期に建設したい。生涯学習スポーツ課とも連携をとり対応したい。九里議員 指定ごみ袋制限、ビニラ類を不燃物としたため、可燃物より不燃物が多くなった。収集回数を増やす必要がある。膨大なビニラ類は埋め立て地の寿命を縮めている。東西の焼却場で、重油を年間ドラム缶2000本以

上も余分に使うのは不経済である。ごみを減らすには、再利用、再資源化の道をどう切り開くかが問題である。柚木町長 再利用対策を関係機関へ働きかけていく。鬼原環境保健課長 収集回数は推移をみて検討したい。九里議員 昨年で41回を数えた舟見七夕祭りの花火大会中止は、地域の枠を越えて愛されてきた七夕祭りの衰退にもつながらないかと

懸念されている。「地域活性化」の一つとして取り組む考えはないか。町長 中止は残念なこと。来年以降、再開されることがあれば補助金を増額したい。九里議員 入院給食費有料化反対の意見書を採用した町議会の意思も尊重し、入院給食費を福祉医療費助成制度の対象に加えよ。町長 在宅療養者との均衡からやむをえない。

九里議員 出し平ダム排砂について、(1)当分の間、試験的なものといつまでか、(2)排砂の都度、検討委員会を開くのか、(3)調査は一カ月で終るのか、(4)潜水調査船で海域の徹底的な科学調査の実施を国に要請せよ。町長 具体的には、調査委員会の今後の検討課題である。条件が整えば排砂することを関電に委任されている。潜水調査船は順番があり困難とのことである。

# 地方拠点都市の指定に どう対応するのか

町長

西島県議会議員と連携し進める



▲それを、切らっせ!



松沢孝衛議員  
(自民党)

松沢孝衛議員 新川広域圏が地方拠点都市の指定を受けた。

町長は今後、国県などどのような姿勢で臨まれるのか。

柚木町長 都市指定による計画などは、関係市町間や

担当各課で国県との対応に当たっている。

また、町選出の県議会議員と連絡をとりながら当面の課題など協議し、今後一

層の協力を願っている。

今後、取り組む事業では水博物館、健康プラザ、権

蔵橋の架け替え、8号線バイパスの促進、地域情報構想のテレトピアなど進めたい。

松沢議員 町の地下水汚染対策は、

町長 町の地下水汚染は7、8年前からのものだが汚染源が確かでなく、汚染度は軽い方であり、今後充分調査しながら対応するが、関係町民の協力も願いたい。

松沢議員 入善町都市公園の管理運営は適切か。現在、町は公園都市宣言

をしい町内28カ所が地区町民に憩いの場を与えている。幼児からお年寄りが利用する施設の維持管理が放任されている。町の考えを問う。

町長 町の公園は年月と共に施設の老朽化が見られ、遊具等も補修が遅れがちとの意見だが、今後、早急に調査し、営繕に努めたい。公園管理は、それぞれ地区の協力をいただきながら維持管理をしているが、今後も町民の期待にそうよう管理人の皆さんのご協力を願いたい。



# 男女混合名簿は 文部省の指導なのか？

## 教育長 校長の裁量に任せている



西尾政巳議員  
(自民党)

西尾政巳議員 朝の連続テレビ小説「春よ来い」のヒロインは「春希」であり、有名な「君の名は」のヒーローは「春樹」と、現在は男女の名が分かりにくい時代である。

なぜ男女混合出席簿にしたのか。文部省の指導があったのか。出生順にしないのでアイウエオ順にした理由はなにか。

窪野教育長 アイウエオ順は、自分の順番が予想できるといふ利点があるし、時代の趨勢である。

文部省の指導はなく、男女混合出席簿は学校の裁量に任せてある。

西尾議員 国保加入者が、病気になるとう病院での支払いが、3割負担であり、サラリーマンは1割負担でよい。

同じ所得ならば、国保加入者はきの保険料でよいはずで、法の下の国民として、こんな不平等はないのではないか。

柚木町長 町だけで解決で

きない。保険の一元化が必要と思う。

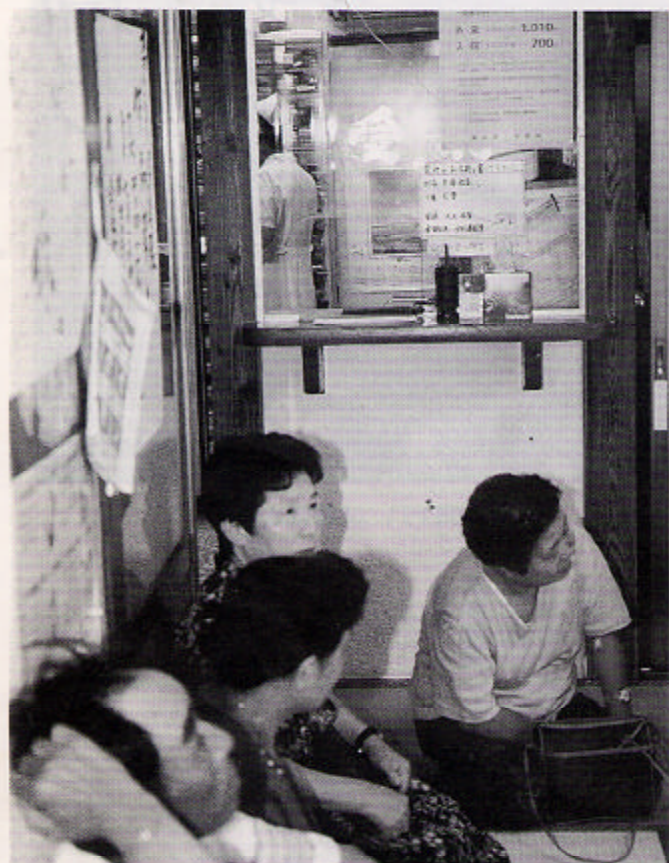
西尾議員 国保運営審議会でのような意見が出たか。

鬼原環境保健課長 「所得の再配分が国保に生かされているか」「低・中所得者にしわ寄せがくるのではないか」という点について特に審議された。

西尾議員 賦課限度額48万円を52万円に引き上げなかった場合どのようなベナルティがあるか。

鬼原課長 特にない。しかし、特別調整交付金(経営姿勢良好分)の配分で、2000万円から2500万円の減額があるものと思う。

◀ だいぶ、待たんなんの(医院待合室にて)



# 女性プランの重点事項を問う

町長

女性自身の意識変革が重要である



▲マンガないが? (飯野小図書館)



東狐 和議員  
(無所属)

**東狐和議員** 町民の意識啓発のモデルとなるべき女性プランの重点事項及び、策定状況はどうなっているか。

**柚木町長** 十二月に策定委員会への提言がある。

(1) 平等親に立った教育の推進。

(2) 女性の社会参加の促進。

(3) 働きやすい環境の整備等が重要である。

女性自身の意識の変革が

重要であり、21世紀に向け、平和で豊かな男女共同社会の実現に努める。

**東狐議員** 学校週休二日制に伴う受け皿として、児童館、公民館をどのように位置づけるのか。

**本多教育委員長** 家庭の教育力の回復が必要である。

児童館の充実と世代交流事業など公民館活動の強化

を図りたい。

**東狐議員** 児童の放課後対策を聞きたい。

**大沼学校教育課長** 地域の理解が得られれば、子供の遠出や、家の手伝い、ボランティア活動等に参加させたい。

**東狐議員** 小中学校図書館の充実をどうすすめるか。

**本多教育委員長** 図書室は学習センターとして機能させる。

司書の配置については県に働きかけていきたい。

**東狐議員** 宗教と教育に対する基本的な考え方を問う。

**本多教育委員長** 信仰の自由に配慮しつつも、日本人の信仰のあり方や、宗教の歴史的背景、概念など教えることが必要と考える。

**東狐議員** ひとり暮らし老人の配食サービスの実態と今後の対応を問う。

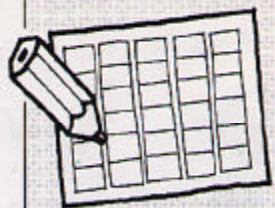
**上原福祉課長** 60人の老人へ、月2回(10食)を民生委員、ホームヘルパーや保育園児で配食している。

1日3食、有料が理想だが調理施設や配送者不足で今後の検討が必要である。

**東狐議員** 入浴サービスの実態と今後の対応を問う。

**上原課長** デイサービスセンターとこふしの庭が活用されている。

一般銭湯の利用券配布は他市町と同様、70歳からとし、地域銭湯を「ふれあいの場」として、今後前向きに検討したい。



# 行政視察

## レポート

### 地震のすゝまごじを目のあたりにして

#### 阪神の被災地を視察

大震災から、すでに3カ月が過ぎた4月21、22日、総務委員一行は、JR三ノ宮駅で下車し、歩いて神戸市に入る。

市内は、テレビや新聞で伝えられるよりも、地震のすさまじさが目を覆う。大きなビルが取り壊され、傾

いたビルの前で、早くもテナント店が営業を始めている。市民の力強い立ち直りが感じられた。

一方被災地では、国や県の都市計画や、復旧計画の定まらない中で一般市民の日常生活が混乱し、今回の被害の甚大さと、対策の遅

れが各地に見られる。

今回の災害は、過去の防災計画や、過去の安全基準を大きく超えたものの、対策の遅れは、人命救助をはじめ、市民生活への対応等にも目立ち、今後の防災計画は、都市構造、交通対策情報システム、自衛隊の出勤体制等、多くの見直しが迫られています。

さて、我が町は安全だろうか。近くに活断層が走ると聞く。改めて阪神災害を契機に防災意識の昂揚と、町民の生命・財産を守る立場から、町は、地域に適した防災計画の策定に取り組むことが急務である。

町民各位のご意見などを戴きながら議会も努力して行きたい。

報告者・総務常任委員会  
副委員長 福沢憲一



▲エライがなるもんやなア

### ダム排砂の影響は？

#### 出し平ダムを視察

6月議会が終了した翌21日、議員、事務局一行20名が、出し平ダムと黒部ダムを視察した。

ダム排砂で漁業被害等町民の関心も高く、議員も終始熱心に勉強した。

まず、出し平ダムに到着後、直ちに技術担当の責任者から詳細な説明を聞いた。

今年から名称を「出し平ダム排砂影響調査委員会」と衣替えた機関の方針は豊

水期に一定の水量基準を超えた時、排砂ゲートを開くというものである。

説明する技師も力が入り、それを聞く議員の顔も真剣そのものであった。かなり鋭い質問も飛び出したが、冷静沈着な答弁が印象的であった。

要は、このダムは建設計画時に排砂式ダムとして設計されており、永い年月、土砂が推積し、へドロ混じ

りの悪臭土砂を排出しなければ、どうにもならなくなってしまう問題を提起すること自体、如何なものかと痛感せざるを得ない。

今、建設中の宇奈月ダムも排砂方式と聞いているが、仮に完成後、排砂した時、悪影響を及ぼした場合、果して補償金を建設省に要求できるものであろうか。考えれば、疑問が果てしない。今回の視察で自然に対し、人間が手を加えるとその代償が高くつくという事が実感として伝った感じがする。

報告者・総務常任委員会  
委員長 本多幸男



▲洞中の出し平ダム

# 常任委員会レポート

6月15・16日の2日間、それぞれ総務、文教厚生、産業建設の各常任委員会が開催され、付託された議案を審議した。

各委員から審議の過程で出された意見の要旨を報告する。

## 総務

### 公共用地買収は 適正、計画的に

横山、桐山統合小学校の用地買収について、相手のあることではあるが、場所、面積、物件補償、買収単価など十分な計画と先見性をもって対処されたい。

また、当初計画よりも大幅に面積が増えた点についても、財源的に考慮しながら、不要なもの不要であるという、毅然とした姿勢が大切である。用地交渉には、いろいろな条件をつけられる場合も想定されるが、誠心誠意、公共事業に対する理解と協力を求める交渉

テクニクが肝要である。本年4月より発足した用地課の行動力に期待する。

### 特別職の給料 議員報酬の改定は妥当か

経済不況が長びき、町民の日常生活や就職活動に大きな影響が出ており、昨年は特別職報酬等審議会に据え置きの諮問をした。

前回引上げから3年経過し、県下の状況等変化していることや、人事院勧告の実施に伴う改定で管理職と特別職の格差等総合的に判断して、今回答申を求めた

ものである。

概ね妥当と思われる中で町長の給料に限り、審議会の答申より減額して提案されており理由が明確でない。審議会は町長個人でなく、

公職として条例で定める公給を県下の実態と町職員とのバランスを考慮して答申したものとして推察できる。これを減額するということがなれば、助役以下の特別職から自分達も辞退するとの申し出があったと聞いている。

しかし、あえて減額の提案をした町長の政治姿勢を尊重し、可決すべきものと決した。

報告者  
総務常任委員会  
本多幸男委員長

## 文教厚生

### 通学路の安全を 確保せよ

桐山、横山統合小学校建設が間もなく始まるが、開校時に備えて、国道8号線、JR線路等の危険箇所を点検、除去に留意していただきたい。

### 保母の採用は 計画的に

少子化傾向が続く時代ではあるが、将来の保育所運営に対応するため、保母の配置基準の見直しを図り、保育行政のあり方等前向きに検討を願う。

### 「沢スギ」の整備は 誇れるものにせよ

文化庁の天然記念物整備活用事業全国第一号の指定を受けた「沢スギ」は全国から注目されている。これから指定を受ける全国の他地域の範となることから、全国に自慢できる整備活用を要望する。

### 桐山いのり館の 利便性を考えよ

利用者も多く、上々の評価である。もっと利用者の利便を図るシステムを確立してほしい。

報告者  
文教厚生常任委員会  
田原進委員長



▲歩きやすくなったネ（沢スギ）



▲手間がかかります(手塚園芸にて)

## 無人ヘリコプターに 自動安定制御装置を

### 導入する

無人ヘリコプター自動安定制御装置の導入は、農家の人手不足や農業従事者の高齢化に対応するものであり、安全性を重視し作業効率を上げるものである。当局と一体となったこのような試みは時代にマッチし、高く評価する。

## 産業建設

簡易水道の水質検査など  
安全性に注意せよ

町営の簡易水道加入率は現在20%と低い。任意の水道組合も含めた水質検査を実施し、安全性を確保されたい。

用水路の整備は  
国や県の補助事業を  
取り入れよ

高島地区の請願は、老朽化した農業用水路の改良整備を望むものであるが、この水路は防火用としても重

要な役割を果たしている。農家負担がかからない国の補助事業を取り入れ、早期着工を望む。

花と緑の町づくりに  
一役を果たせ

第2次F.F.V(フラワー・フルーツ・ベジタブル)戦略産地育成事業導入による小摺戸鉢物生産組合の施設拡大に対し、県補助金などと併せ、町も力を助成するなど、園芸振興に特段の努力を望む。

報告者  
産業建設常任委員会  
早川誠一委員長

## 黒東合口用水

### 組合の

### 議会議員・当選者

### 決まる

平成7年5月9日、入善町長から任期が満了する組合議会議員の選挙要請があり、選挙の結果、次のみなさんが選ばれた。

(任期4年)

- 五十里隆章(東五十里)
- 本田 幸光(入膳)
- 宝田 幸雄(上野)
- 寺田 喜一(吉原)
- 松沢 孝衛(青木)
- 本多 幸男(上飯野)
- 若島 信行(福島新)
- 林 武雄(新屋)
- 鬼原 六義(浦山新)
- 早川 誠一(新屋)
- 池原金与志(栲山)
- 西島 清(小杉)
- 佐藤 学英(横山)
- 梨木 啓治(舟見)
- 浦田 俊夫(今江)

※議員定数は20人で入善町から15人、朝日町から5人である。

# なっっておるけ?

## 国道80号どうなっとるけ

### 問1

現道拡幅（警察署からJA中部スタンド間）はどう進んどるけ。警察署から役場側へ約500m区間の用地買収を進めている。

### 問2

入善黒部バイパス（中部スタンドから黒部市中新間）はどう進んどるけ。

現在、新黒部大橋（仮称）の橋脚2基を建設中で、本年度と平成8年度で4基を造る予定である。

また、黒部川から県道高島上飯野線間（約700m）の用地買収は、ほぼ完了している。本年度は、平曾川国道線間（約560m）の設計協議と用地測量を予定している。



▲大活躍する空き缶回収機

## ごみ問題いろいろ

### 問1

4月1日から指定袋制になったが、ごみの量は減ったがけ。

### 答

燃えるものは、昨年より約40%減り、燃えないものは、約27%減った。（5月・6月比）

### 問2

昨年は、紙類・アルミ缶・ポロなど、どれだけ再利用にまわったがけ。

### 答

町内79団体で約730まわした。

### 問3

アルミ缶は町で回収せんがけ。

### 答

P.T.Aなど回収している団体は、活動資金にしているの、町では集める考えはない。

※昨年、空き缶回収機（アルミ缶）5台で21集まった。（1人当たり、約40個になる）

### 問4

困っていることがあるけ。

### 答

(1) 河川や海岸などに捨てる人がいる。  
(2) 燃えるものと燃えないものを分けていない人がいる。

### 問5

困ったもんやね、対策を考えておるがけ。

### 答

あらゆる機会に区長会や婦人団体を通じ、協力を呼びかけている。

# なぜなぜ問

# ありがとう

**問 「下山芸術の森」レストラン  
いつ開店するの**

**答** 下山芸術の森にふさわしい特色あるレストランになるよう入居希望

者を募集中である。秋頃の開店を目指している。

**問 権蔵橋の架け替えの話は  
どうなった**

**答** この橋は、昭和42年に改築されたもので幅5.5mと狭く、大型トラックやバスなどの通行に支障をきたしている。県は本年度、国の補助

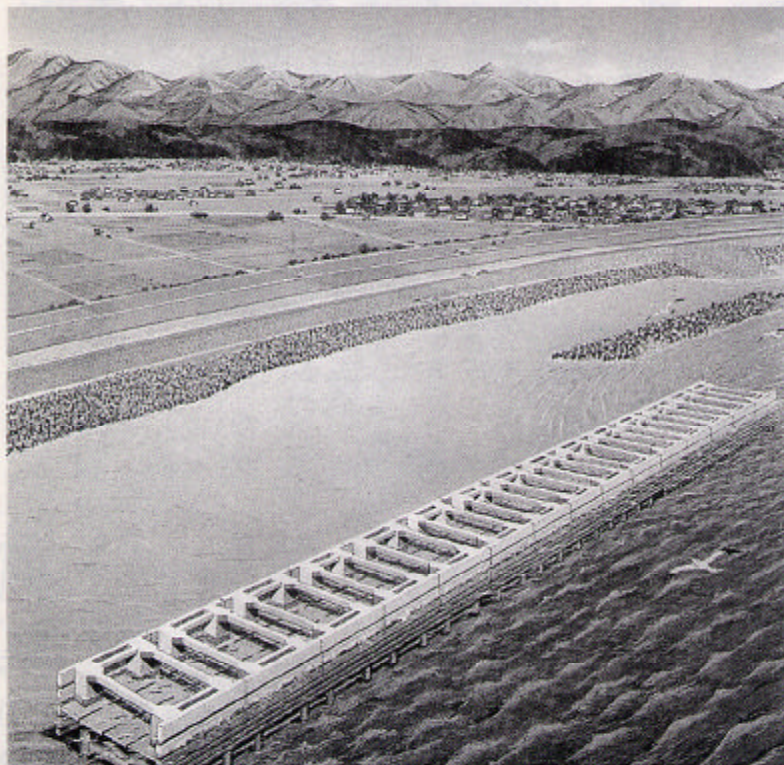
業に着手し、21世紀初め頃の完成を目指す。※歩道を加え16・5mで総事業費は約40億円。本年度は調査、測量に入る。

**問 吉原の新型離岸堤は  
いつごろ完成するの**

**答** 一基150mの完成予定は、平成8年度である。現在まで50m建設されている。

ら5年間にわたり建設省の土木研究所と民間の2つの会社との共同研究で開発されたもので、いろいろな特徴をもっている。

※新型離岸堤（カルモス）は、昭和61年か



▲新型離岸堤完成予想図



上野 義男さん  
(上飯野)

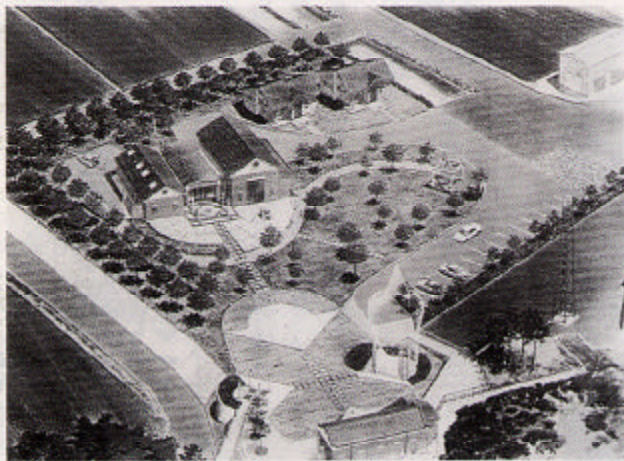
人に誘われたのがきっかけとなり、これまでに数回、町議会の一般質問を傍聴しました。

議場には若干の緊張感と特有の雰囲気があります。議員の質問内容は、町の基本政策を始めとして、各分野まで広範にわたり、私達の身近かな生活にかかわる諸問題もよく提起されます。

質問に登壇される各議員

は、それぞれ地域住民の意向や要望等をよく把握され、必要資料の収集、検討等、事前に相当の努力をしておられるものと思います。各々、個性の表現とあいまってとても好感がもて、そして感銘を受けました。

これからも、町民の一人として町政に関心をもち、議会の活動を見守っていきたいと思っています。



▲アトリエ完成予想図

〔議案第47号〕

入善西中学校の大規模改造

建設後、20年経過し、老朽化したため、昨年度から2カ年にわたり国の補助金3分の1をうけて、外装、内装工事を行う。

外装は昨年度で終了。本年度は床、天井、壁の改造、各教室の照度アップなど電気設備、FF式温風暖房器

への交換など暖房・給排水衛生設備工事を行う。

〔契約〕

〔株吉原建設〕

(1億9806万

9000円)

〔議案第48号〕

「下山芸術の森」アトリエの建設

アトリエは、鉄筋コンクリート平屋建てで展望塔に隣接して建設され、絵画の制作中心の部門と彫刻や陶芸の制作中心の部門からなっている。

また、このアトリエは町民対象の教室や作家の制作の場として利用される。

〔主体工事契約〕

〔駐車場と外構工事を含む〕

〔株広川建設工業〕

(1億516万3000円)

※電気設備工事

〔株入善電気工業〕

(1184万5000円)

※給排水衛生空調設備工事

〔株吉田工務店〕

(1551万1800円)

編集の窓

●梅雨の大雨、日照不足、今年の稲作への影響が案じられる。新食糧法への移行により、農業の先行きが不透明。隣の北朝鮮の食糧不足は深刻であり、昨年輸入された外米が支援米として活かされるが……。食糧政策は中長期の対策が望まれる。

●下山芸術の森に、今回、アトリエが建設される。彫刻や絵画の作家活動に供するとのこと。一般町民の参加が待たれる。しかし、一方では生活環境整備の遅れが気になる。

●ゴミ袋の有料化でゴミが半減したと聞くが、一方では、川原や用水に投げ捨てが目につくとの声もある。住民のゴミ処理への理解と協力が望まれる。

●昨年10月、国は景気が回復に向くと発表した。10カ月後の7月11日の動向判断では、足踏み状態と発表した。打ち続く災害と円高は一層、景気の立ち直りを遅れさせている。梅雨明け宣言と共に一日も早い回復発表が聞きたい。

●梅雨が明ければ、真夏の太陽が照りつける。夏バテに気を付けお盆を迎えたい。